

令和元年11月10日

第15回 世代交流のつどい



龍谷太鼓の力強い演奏に感激！



かわいらしい姿にみんな笑顔！

社協笠岡支部支部長 清水 征美

笠岡地区の皆様、お元気でお過ごしのことと思います。

世界中が、新型コロナウイルスで大変です。一日も早い終息を願っています。

さて、第15回世代交流のつどいを盛大に終える事が出来ました。これも偏に皆様のお陰と感謝申し上げます。今回は、貫閑講堂が使用出来ないため、笠岡中央ふれあい会館周辺の行事となり皆様にご迷惑をおかけしましたが、協力し合って楽しい集いが出来ました。今後も、誰もが安心して暮らせる町づくりに力を注いで参りたいと思います。



素敵なフラメンコ オレー



バザーも多くの人で賑わい



笠岡港小唄の踊りを披露～♪
飛び入り参加もあってみんな手拍子



みんなでお餅をつきました
子ども達も真剣な表情
～ぺったんこぺったんこ～



中瀬京子さん

古山欽也さん



日頃の活動に感謝して、いきいきサ
ロン伏越代表 古山欽也さんと、中央
ふれあいサロン代表 中瀬京子さん
に、感謝状と記念品が贈られました。
これからもよろしくお願いします。

☆第三回 笠岡にいても知らない所☆

令和元年 12月5日

～多宝塔から大仙院～



多宝塔天井の“龍の絵”



「笠岡にいても知らない所」の第3回目は、いつも間近で見ている多宝塔の歴史について知りたいな！と思い生涯学習課へお願いに行きました。

国指定の重要文化財のため、何か特別の行事だけ、中を拝観できると思っていましたが、安東学芸員さんから「いいですよ」とすぐにご返事を頂き、みんなに募集しました。約30人の申し込みがありました。

当日は午後1時に現地集合、市役所から3人来て頂いたので2組に分かれて拝観しました。

多宝塔の中は暗く、扉や天井、壁や柱に描かれた400年前の絵が、懐中電灯の灯りで浮かび上がりとても幻想的でした。

少し絵が無い所があったので、修復できればいいかなと思います。

また、外からは屋根の造り等について説明を聞きました。2階が有る様に見えますが、真ん中の手すりが付いた部屋はただの飾りで階段もありません。

「多宝塔と大いちょう」が笠岡のシンボルとして大切にされ、いつまでも私たちの記憶に残ってほしいと思います。

笠岡の誇りのひとつです。みなさんも是非一度見に行ってみて下さい。

文化部長 石井 澄恵

*** 支部活動の一部を写真で紹介 ***

★ 子育て支援部 ★
「ちびっこサロン」12月22日



🎄 ~メリークリスマス~ 🎄

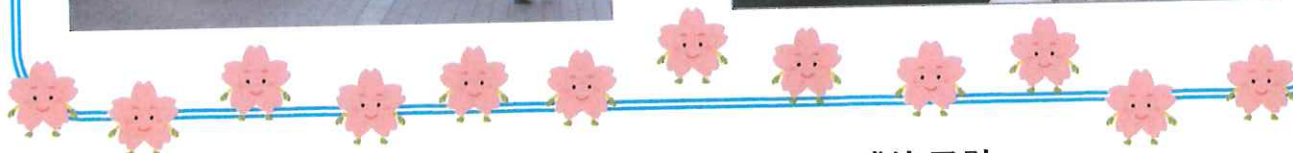
♠ 青少年育成相談部 ♠
歳末パトロール 12月20日



バルーンアート



◆ あいさつ運動 ◆
毎月1回 第2月曜日
7:40 ~ 8:15



~みんなで新型コロナウイルスの感染予防~

睡眠・栄養



しっかり食事・睡眠をとり
体力(抵抗力)を保つ

咳エチケット



マスクの着用や、ない
時はハンカチ、袖で
口・鼻を覆いましょう

手洗い(消毒)・うがい



爪は短くし、
外出中や外出後は流水
でしっかり洗い流す。
うがいも大切です。